



# 都 筑

令和 8 年 1 月 3 0 日  
横 浜 市 立 都 筑 小 学 校  
校 長 大 賀 教 晶

学校HP <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tsuzuki/>

「学ぼう つながろう やりとげる 都筑の子」

## 不安や悩みへの向き合い方

校長 大賀 教晶

都筑小学校の正門のそばの白梅がきれいに花をつけています。

1月28日に都筑区一斉授業研究会があり、5年生が「心の健康」について保健の授業を行いました。事前にアンケートを取ってみると勉強、友達、家族、容姿、性格、習い事、好きな人のことなど、いろいろな悩み事があることがわかりました。不安や悩みが続くと体に影響があることを経験から話したり、実験したりした後には不安や悩みの向き合い方を考えました。寝る、風呂に入る、好きなものを食べる、大人に話す、音楽を聴く、運動する、友達と遊ぶなど、悩みごとがあるときに心をすっきりさせる方法がいろいろと出ました。『一番いいのはどれかな』という投げかけに「自分に合った方法で心をすっきりさせるのがよい」ことでまとまりました。また『どうしたら心が成長するのか』という学習課題に対して「ストレスやいやなことを乗り越えたとき」「失敗や成功、つらい経験やいい経験からも心が成長する」という考えが出されていて、つらい経験や不安や悩みが心にとって悪いものとは限らない、という考えにハッとさせられました。つらい経験や悩みは人が生きていく上でなくすことは難しいです。周りの大人は、子どもが不安や悩みに出会った時、どうしても不安や悩みを取り除こうとしてしまいます。しかし子どもの成長につなげられるようにするには、悩みを解決するだけでなく、時には子どもの不安や悩みにより寄り添って、うまく向き合っているように支えていくことが必要だと感じました。2月は授業参観、懇談会、学校運営協議会、学校説明会と今年度のまとめをお伝えする機会が多くあります。どうぞよろしくお願ひします。

横浜市では、「質の高い学び」と「持続可能な学校教育」を目指した「新しい学び」の取組が市内各校で進められています。その中で本校では、子どもたちの学びの質の向上、学校生活をより良いものにしていくために、令和8年度より「午前5時間授業」を実施していきます。先行して取り組んでいる近隣校の取組を踏まえ、職員一同検討を重ね、実施に向けての計画を進めてきております。これらの取り組みにより日課表が変わります。詳しくは2月の懇談会にて追加の説明をさせていただきます。

① **授業の時間を1コマ45分から「1コマ40分」**

子どもの集中力が継続する学び＝質の高い学びの実現を目指します。

② **午前中の授業数を4時間から「5時間」**

子どもたちの集中力が高い午前中に5コマ分の学習を行い、学力向上を図ります。

③ **「20分の都筑タイム」の導入**

基礎基本の定着や個別の課題に取り組む時間＝子どもたちの学びを充実させます。

